

高等学校 第1学年 国語科学習指導案（細案）

指導日時：平成29年1月26日(木)第5校時
指導学級：第1学年2組(男13名, 女子23名)
指導者：宮城県石巻西高等学校教諭 伊藤都絵

1 単元名 [国語総合(現代文)] 小説(二) 「富嶽百景」 (数研出版「国語総合 現代文編」)

2 単元の目標

- (1) 文学作品には人間の抱えるさまざまな問題が重層的に描かれていることを、自らの気付きと意見交流を通して読み取ろうとしている。 【関心・意欲・態度】
- (2) 背景・登場人物の言動などから、登場人物の心理を読み取ったり説明したりすることができる。 【読む能力】
- (3) 語句の意味、用法や文体、比喩による表現の特色を理解している。 【知識・理解】

3 指導にあたって

(1) 単元について

本単元は、高等学校学習指導要領国語の「2 内容 A 話すこと・聞くこと」の「(2) 言語活動 イ 調査したことなどをまとめて報告や発表をしたり、内容や表現の仕方を吟味しながらそれらを聞いたりすること。」および「C 読むこと」の「(2) 言語活動 イ 文字、音声、画像などのメディアによって表現された情報を、課題に応じて読み取り、取舍選択してまとめること」をふまえて設定した。ペアやグループで読み取ったり話し合ったりする活動を取り入れ、生徒一人一人の主体的に読む姿勢を引き出したい。

本作品には富士山の多様な見え方が描かれるが、その姿は主人公の富士山に対する思いの変化が反映したものである。そしてそれは、傷心の主人公が人間への信頼を回復させるという再生と、文学的課題に直面する主人公が次第に自らのとるべき姿勢を見出していくという変化と連動している。情景や比喩表現による描写をふまえ、そこに暗示される主人公の心理の変化を読み取るのに適した教材である。

また世間一般には日本一高い山として讃えられる富士山に対し、その評価を覆し、改めてとらえ直していく主人公のものの見方は、主人公にとっての富士山とは何を象徴しているかを考えさせるとともに、生徒自身のものの見方をも問い直し、思索を促すだろう。

(2) 生徒の実態

大学に進学したいという思いで本校を受験し、私立4年制大学への進学を目指す生徒が多い。素直で授業態度は真面目で、指示されたことに関しては真面目に取り組むことができ、また授業者が丁寧に本文を追い問いかけていけば積極的な発言を引き出せることも多いが、自律的に物事に取り組むことは苦手である。国語の授業においては特に自発的な読解に苦戦する。スタディーサポートの結果を見ると家庭学習の習慣がほとんど身につけていないことが知られ、これまでの読書経験があまり多くなく語彙が少なかったり、集中力が身につけていなかったりして、「読み取り、考える」という行為の術を持っていないものと思われる。

(3) 指導について

富士山が「俗」であるという冒頭の主人公の見方を確認させたうえで、その後の主人公の心理を、富士山の多様な見え方を通して追うことを軸とする。

心理を読み取らせたり説明させたりする際には、それぞれの場面の背景や主人公の言動などの描写を踏まえて読み取れることを一斉授業で確認しつつ、生徒が主体的に読み取る姿勢を引き出すため、ペアおよびグループでの活動を取り入れる。

授業者からの発問・個人活動・ペア活動などにより本文全体を丁寧に読み取ったうえで、最後に本文全体を貫く見方ができるようテーマを設定し、ジグソー法を用いて生徒同士の意見交換による読解の活性化・深化を促したい。

4 単元の評価規準

関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
文学作品には人間の抱えるさまざまな問題が重層的に描かれていることを、自らの気付きと意見交流を通して読み取ろうとしている。	背景・登場人物の言動などから、登場人物の心理を読み取ったり説明したりすることができる。	語句の意味、用法や文体、比喩による表現の特色を理解している。

学習活動における具体的評価規準

関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
・課題に対し、自ら発言したり他の生徒の意見を聞いたりしつつ主体的に考え、読みを広げようとしている。	・各場面の背景、登場人物の言動を踏まえて、人物の心理を文にして説明している。	・語句の意味、用法を調べたり、表現技法を理解して本文の読解に生かしている。

5 単元の指導と評価の計画（全14時間）

	学習内容	学習活動における主な具体的評価規準	評価方法
第1時	<ul style="list-style-type: none"> 第1段落第1節を音読する。 冒頭における、一般に高い山として受け入れられている富士を、「俗」であると表現していることを確認し、「俗」の意味について考える。（一斉） 	<ul style="list-style-type: none"> 物語冒頭から得られる情報を、発言したり他の生徒の意見を聞いたり辞書で意味を確認したりしつつ、主体的に読み取るようとしている。（知識・理解） 	発表
第2時	<ul style="list-style-type: none"> 第1段落第1節を読み、「十国峠から見た富士だけは、高かった」にこめられた「私」の心情を考える。（個人・ペア活動） 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の背景、登場人物の言動を踏まえて、人物の心理を文にして説明している。（読む能力） 	ワークシート
第3時	<ul style="list-style-type: none"> 第1段落1節を読み、「東京の、アパートから見える富士は、苦しい」にこめられた「私」の心情を考える。（個人・ペア活動） 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の背景、登場人物の言動を踏まえて、人物の心理を文にして説明している。（読む能力） 	ワークシート
第4時	<ul style="list-style-type: none"> 第1段落第2節を読み、「思いを新たにする覚悟」について考え、「私」の心境を確認する。（一斉） 	<ul style="list-style-type: none"> 課題に対し、自ら発言したり他の生徒の意見を聞いたりしつつ主体的に考え、読みを広げようとしている。（関心・意欲・態度） 	発表
第5時	<ul style="list-style-type: none"> 第1段落第2節を読み、井伏氏と茶店の老婆の人柄をふまえて、「いい富士を見た」にこめられた「私」の心情を考える。（個人・ペア活動） 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の背景、登場人物の言動を踏まえて、人物の心理を文にして説明している。（読む能力） 	ワークシート
第6時	<ul style="list-style-type: none"> 第1段落第4節を読み、見合いの席の富士の写真について「あの富士は、ありがたかった」にこめられた「私」の心情を考える。（個人・ペア活動） 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の背景、登場人物の言動を踏まえて、人物の心理を文にして説明している。（読む能力） 	ワークシート
第7時	<ul style="list-style-type: none"> 第2段落第1節を読み、「御坂の富士も、ばかにできないぞ」という言葉や、月見草の種を播いた「私」の行為にこめられた「私」の心情を確認する。（一斉） 	<ul style="list-style-type: none"> 課題に対し、自ら発言したり他の生徒の意見を聞いたりしつつ主体的に考え、読みを広げようとしている。（関心・意欲・態度） 	発表
第8時	<ul style="list-style-type: none"> 第2段落第2節を読み、「富士には、月見草がよく似合う」にこめられた「私」の心情を読み取る。（個人・ペア活動） 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の背景、登場人物の言動を踏まえて、人物の心理を文にして説明している。（読む能力） 	ワークシート
第9時	<ul style="list-style-type: none"> 第3段落第1節を読み、「単一表現」についての「私」の苦悩と「富士」との関連を確認する。（一斉） 	<ul style="list-style-type: none"> 課題に対し、自ら発言したり他の生徒の意見を聞いたりしつつ主体的に考え、読みを広げようとしている。（関心・意欲・態度） 	発表
第10時	<ul style="list-style-type: none"> 第3段落第2節を読み、遊女のことを「富士に頼もう」と思った「私」の心情を読み取る。（個人・ペア活動） 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の背景、登場人物の言動を踏まえて、人物の心理を文にして説明している。（読む能力） 	ワークシート
第11時	<ul style="list-style-type: none"> 第4段落第1節を読み、「私」との結婚を快諾してくれた母堂と娘さんに対する「私」の心情を読み取る。（個人・ペア活動） 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の背景、登場人物の言動を踏まえて、人物の心理を文にして説明している。（読む能力） 	ワークシート
第12節	<ul style="list-style-type: none"> 第4段落第2節を読み、「私」を応援してくれる茶店のおかみさんと娘さんに対する「私」の心情を読み取る。（一斉） 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の背景、登場人物の言動を踏まえて、人物の心理を文にして説明している。（読む能力） 	ワークシート
第13節	<ul style="list-style-type: none"> 第5段落を読み、「富士山、さようなら、お世話になりました」に込められた「私」の心情を読み取る。（一斉） 富士が「酸漿に似ていた」と思った「私」の心情を読み取る。（個人・ペア活動） 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の背景、登場人物の言動を踏まえて、人物の心理を文にして説明している。（読む能力） 	ワークシート
第14時 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> 作品に登場する花と女性たちに着目し、それぞれの女性との出会いが、「私」の心の変化に影響を与えていることを、本文全体を通読して読み取る。（ジグソー法） 	<ul style="list-style-type: none"> 課題に対し、自ら発言したり他の生徒の意見を聞いたりしつつ主体的に考え、読みを広げようとしている。（関心・意欲・態度） 	観察 発表

6 本時の指導

(1) 題材名 太宰治「富嶽百景」

(2) 本時のねらい

作品中に花とともに登場する女性たちに着目し、それぞれの女性との出会いが、富士に対する「私」の見方に影響を与えていることを読み取らせ、小説における表現の工夫のおもしろさを味わわせる。

(3) 本時の評価規準

評価の観点	具体の評価規準	Aとする具体的な姿
関心・意欲・態度	課題に対し、自ら発言したり他の生徒の意見を聞いたりしつつ主体的に考え、読みを広げようとしている。	それぞれの女性の作品内における役割を明確にし、「私」の富士に対する見方の変化と関連させて作品全体の中に位置づけ、文にまとめている。

(4) 学習指導上の工夫

ワークシートを初めの個人・ペア活動で一人1枚、次のグループ活動で一人1枚ずつ用意する。その際、グループ活動用のワークシートはペア活動から持ち寄ったそれぞれの内容をすべて書き込めるものを用意する。

(5) 準備物

教科書・ノート・ワークシート・国語辞典

(6) 本時の展開

段階	学習活動と主な発問(●予想される生徒の反応)	形態	指導上の留意点	評価
導入 (3分)	1 「私」は、いろいろな人々との出会いが描かれていることを確認する。 2 本時の学習課題を知る。	一斉 一斉		
<p>作品に登場する花と女性たちが、作品においてどのような意味を持つかを、本文全体を通読して読み取る。</p>				
展開 (25分)	3 生徒を「お見合い相手の娘さん」「バスの中で隣に座った老婆」「写真のシャッターを頼んできた若い二人の娘さん」を考察するグループにそれぞれ分け、ワークシートに取り組む。(グループワークシート1) ・それぞれの女性とともに登場する花が、女性に重ねられていることを知る。(1の①②) ・女性に重ねられた花と、富士の取り合わせによって、「私」に心の変化が生まれたことを知る。(1の③④) ●描写が探せない、答えが課題に合っているかわからない等。	グループ1 グループ	机間指導をしながら悩んでいるペアに手助けを行う。 意見の根拠を明確にさせる。 意見が出せないでいるグループには、本文の記述を示しながら、考察が進むように促す。	【関心・意欲・態度】 課題に対し、自ら発言したり他の生徒の意見を聞いたりしつつ主体的に考え、読みを広げようとしている。(観察・発表)
(10分)	4 新しく3人のグループに組み直し、ペア活動で考察した内容を持ち寄って、まとめの考察をし、新たなワークシートにまとめる。 (主な発問) 「グループワークシート1」の④の内容を、新しいワークシートにそれぞれ書き込んで、3つの内容をまとめて「物語の中で、女性はどういう役割を持っているか」を考えなさい。 ●「女性たちが『私』の心に変化を与えた」といった内容にとどまっている場合は、どのような変化があったかさらに考察を促す。		意見の根拠を明確にし、根拠も併せて言えるように、そしてグループ内の誰もが発表できるように準備させる。 「女性たちが『私』が傷心から立ち直るきっかけを与えた」「女性たちとの交流によって、『私』は富士との向き合い方を発見した」などの意見が出ればよしとする。	
(10分)	5 グループの考察の結果を、発表する。		発表者は全員に聞こえるように話すように、聞く人は発表者を向いて聞くように留意する。	
まとめ (2分)	7 ワークシートにまとめと授業の感想を書く。	一斉	他のグループの意見を聞いて考えたことを取り入れて、自分の意見をまとめるように指示する。	

(7) ワークシート (別添)